



令和8年4月10日(金)

令和8年度始動!

令和8年度の府本小学校は、10人の新1年生を迎えて、全校児童61人、6学級でのスタートです。2年生から6年生まではそれぞれ1学年ずつ進級しました。進級おめでとうございます。

本校は今年で創立152年目となりました。自然と人に恵まれた府本小学校は、児童の教育活動をプラス思考で展開して参ります。保護者の皆様、地域の皆様、令和8年度も引き続きご協力をよろしくお願い致します。

さて、8日(水)の始業式では子どもたちには3つの事について話しました。①気持ちのよい丁寧なあいさつをする。②学校を安心して生活できる場所にする。③ルールを守り、恥ずかしくない行動をする。以上の3点です。そして、今後は「主体性」「協働性」「創造性」の3つについても意識して行動してほしいということも伝えました。この3つは、昨年以上に府本小学校全体で意識してほしい活動の視点です。今年度のキーワードとして、職員も共有しています。自ら進んで課題を見出し(気づき)、目標を設定し(考え)、課題解決のために皆と協働して積極的に取り組み(行動する)、新しい文化や価値を創造していく、未来志向の府本小学校でありたいと思います。

本校職員17名は、子どもたちの限らない可能性を引き出し、育てるために、全力で教育活動に取り組んで参ります。本校の教育活動へのご支援とご協力をよろしくお願い致します。

【令和8年度の学校教育目標、キーワード】

「かしこく やさしく たくましく 郷土を愛す『ふもとっ子』の育成」
「**主体性** ・ **協働性** ・ **創造性**」
すすんで みんなで やってみよう

【子どもたちに身につけさせたい資質・能力】

主体性：目的を持って進んで考え判断し、責任を持って行動し、やり遂げる力

協働性：思いに気づき、目的を共有しながら多様な他者と関わり、協力して行動する力

創造性：主体性、協働性を基盤として、新たな考えを作り出し、より豊かに生きる力

本年度職員

1年担任 土田 安佐子
2年担任 西村 百音

(菊陽町立菊陽西小より)

3年担任 元田 里海

4年担任 宮本 宗樂

5年担任 蔭山 冨子

6年担任 井村 友哉

理科専科 古閑 悦子

養護 濱本 笑菜

事務 林田 弥美

特支支援員 橋本 和子

図書司書 弘 千恵子

業務支援員 松永 由美子

用務員 藤原 哲也

用務員 井手口 静子

ALT アンソニー

教頭 林野 幸子

(南関町立南関第一小より)

校長 澤田 敦

17名の職員で、子どもたちの学びを全力で支えてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

入学式

4月9日は入学式でした。10名の1年生を迎えて活気にあふれています。ドキドキワクワクのひと時だったのでないかと思いますが、1年生が元気に登校し活動する姿を目にしますと、自然と笑顔になります。保護者の皆様も期待と不安が入り混じる数日間だと拝察しますが、今後とも、お子様の成長を府本小全職員でしっかりと支えていきます。よろしくお願い致します。



校内展望 校長の独り言

入学式準備が終わった8日の遅い午後、校内を巡視しておりました。これまでお世話になった学校は、どちらかと言いますと人工的な物に囲まれた場所であり、自然を感じる場面があまりありませんでした。本校はほぼ360度自然の物に囲まれていて、「府本小学校は本当に自然に恵まれた学校だなあ。」改めて感動しながら歩いておりました。体育館周辺に差し掛かった時、「?何かあるぞ!」近づいてみると「筍」でした。年甲斐もなく少々興奮してしまいました。と言いますのは、私は幼少の頃、祖父に連れられてよく筍掘りに行っていたからなのです。特に通ったのは益城町(父の実家)です。祖父の足は「筍探知機」であり、まだ地面から出ていない筍を発見しては、棒を突き刺していきます。出ていない筍を探すことは至難の業でした。その棒付近を掘ると美味しそうなサイズの筍が出てきます。作業が終わると祖父は自分達が食べる分だけを持ち帰り、後は換金していました。一緒に行く時は、少しでもお駄賃を貰うのが楽しみでした。

緑に囲まれた府本小学校では、色々な自然体験ができそうです。楽しみます。

